三池炭鉱主婦会
※原稿送り先―大牟田市不知火町2
三池炭鉱主婦会
※電話で知らせるとき―市内3033
・7140　炭鉱　474・528
※責任者　組織部長　渋田一恵

意志統一をはかる

年末・年始で一齊に団結集会

主婦会では昨年末、年末・年始にあたり、各分会で団結集会をひらいて、全員が長期抵抗にそなえる組織の点検や、抵抗を支える生活面・台所を守るための討議を深め合いました。ほとんどの分会がこの団結集会をひらき、会員の意志統一を行ない斗いへの心構えをガッチリ固めましたが、さらにここでもう一回意志統一を強化し、責任追及の白紙撤回、春斗を斗い抜き抵抗をさらに強化するよう、既に年末に配った伝単を読み返して頑張りましょう。

団結集会で意志統一

年末・年始の団結集会で各分会が討議した内容の大綱はつぎの通りです。

一、班や分会の再検討

内転に取組んでいるため主婦会活動への関心と斗う意識がうすれてはいないか。情宣や話合いの場はもっているか。

また、評議員会の内容や主婦会の活動や行動を知ってもらうためにどんな方法をとっているかマスコミの攻撃にまきこまれず切崩しをはね返すための、各分会で創意をこらした常会や学習や分会だよりを発行して意志の統一をはかる。

二、斗争に展望をもち力を結集しよう

例えば日韓会談、物価値上り、高校全入などの問題と、炭鉱合理化との関係を正しく理解するため学習の場をつくろう。困難だが少数からでも始めよう。希望によってはテーマや助言者をえらび、定期的に班や分会で学習をしている分会もある。

三、長期にねばり強い抵抗斗争の生活面や台所を守るために

(イ)家族ぐるみの話合いで理解を深めよう

(ロ)従来の生活革命運動をさらに徹底させよう

(ハ)内転が生活のすべてではない、主婦会活動に参加できるよう隣近所が励まし合い助け合うための話合いを持とう

(ニ)業商、労金の育成をさらに積極的に

(ホ)年末・年始は子供を中心に一家団らんの中で、新らしい年の反合理化斗争への構えとして自粛した年末・年始を心がけよう

四、組合員の皆さんを激励するとともに、未来ある子供たちを正しく支え育て上げるために、みんなで話し合おう。

(イ)保育所の実態は、また希望は

(ロ)地域の児童対策部や子供会、PTAとの連けいを深め、そのための行動にすすんで参加しよう

(ハ)進学・就職についての配慮は十分だろうか。高校全入の理解など

(ニ)民主的な家庭の雰囲気で子供をつつみ、子供の生活環境を再点検しよう

などを中心として、以上の問題を中心に討議がつづけられました。

不退転の決意を

三井鉱山は不当にも、自からの責任を棚上げして、争議当時の戦術委員十名に対して責任追及の申入れをしてきました。

もちろん、狙いは組合ぶっ潰しがいになく、それだけ三池労組の今までの抵抗斗争に、恐怖をもっているわけです。

春斗は炭労の政転斗争を中心ですでに斗いがはじまっており、私たちは、これらの白紙撤回、春斗をめざしていちだんと抵抗斗争を強化して斗いを勝ちぬく強い決意が必要であり、そのためにも全員がさらに意志統一を固めて、この斗いをあくまで斗い抜かねばなりません。

新年の決意

四山鑛分会　門田チカエ

昨年暮、会社は私たち三池労組幹部十名を解雇したい旨の発表をいたしました。

新年にあたり私たちは、労働者の妻であるという考えを、もう一歩深めなければなりません。労働者の権利を主張することがなぜいけないのでしょう、資本主義の国家だからというわけでしょうが、こんな馬鹿げたことがあってよいのでしょうか。

主人たちが就労してからはや二年有余、会社は差別に差別を重ねて三池労組をおし潰そうとかかりましたが、組合員はそれに屈するどころか、いよいよ抵抗を強めるばかりです。これにもがいた会社は、ついに狂気じみて三池労組にとどめを刺すつもりでしょう幹部十名の解雇という無理難題をいってきたのです。

でも、私たちは屈しません、屈しはなりません。母として妻として可愛いい子供たちを現代の水準に養育しようと思えば、私たちの幹部十名は絶対に失なってはなりません。

私たちはいまこそ主人たち一人ひとりが、妻の私たち一人ひとりが憲法で認められている労働者の権利を絶対に守り抜いてたたかい進もうではありませんか。

そして、労働者の権利さえ主張させようとしない、いまの政治を変えるためにも、私たちの代表を市会へ、県会へ、国会へ一人でも多く送り出したいと思います。

各地から便り・カンパ

散在する三池の主婦から

新年を迎え主婦会の事務局には各地に散在して斗いをつづけている一二〇〇名の仲間、その主婦たちから、激励の手紙やカンパが添えておくられてきています。

全部のお便りを紹介したいのですが、紙面にはとうてい掲載しきれませんので、熊本市に居住している猿渡淑代さんの手紙にかえて紹介いたします。

※　※　※

（前略）先日はご丁重なお見舞いを頂き（註・公判斗争中の主婦へ主婦会から年末に送付）有難うございました。いつも変らぬ主婦会の皆さまのご配慮に、ただ胸のつまる思いで一ぱいでございます。こちらは皆元気で暮しております十一日の裁判では無罪とはいっても残された方のことが気にかかり心から喜べません。裁判は福岡の高裁へ移されたそうで、最後まで皆さんとともに斗かえることを喜んでおります。

また、主婦会の皆さんとお会いできるし、福岡旅行もできそうです私も仕事で八代出張のおり、組合の皆さんと二回ほど汽車で一緒になりました。本当に神様のおかげとつくづく思いました。車内に入ったとたん、三本線のヘルメットが目にとびこみ、懐しさ嬉しさの余り涙が先に出て、すぐ声もかけられぬ位い感激してしまいました「ご苦労様です」「有難う」と交す言葉のなつかしさは口に表せない位いです。

熊本ではまた参議選がありますが六年生の坊主が、森中さんが落選されるたびにガッカリして私どもに辛く当ります。子供ながら真剣に考えていますもの、しっかりしなくてはとつくづく思います。ここにほんの少しですけど同封いたしますので、祝賀式の一部にでも当てて下さいませ。

いろいろと書きたいことも山ほどありますが、またお会いしたときと思っています。出熊の折はぜひお立寄り下さいませ。

十二月二十八日
主婦会の皆様へ

激電

争議中の戦術委員の全員解雇をねらった、責任追及解雇をついに会社は臆面もなく出してきました。私たちは斗う決意をすでに決めましたが各地からの激電が数多く寄せられ共斗と激励を誓っています主婦会にも道炭労からつぎの激電が寄せられました。

（不当なる弾圧をはね返し、断固斗かおう。私たちもともに斗かいます、主婦会の健斗を祈る。

（道炭婦協）

▽トピック△

中国でも〝生ワク〟増産

七日夜の北京放送によると、中国ではこれまで国産の小児マヒ生ワクチンを各地で試験的に使ってきたが、成績がよいので、こんどその生産をふやし、試験的使用の範囲をひろげることになった。中国が小児マヒ生ワクチンの試作に成功したのは二年前のことで、その後全国の十あまりの地区で試験的に投与し、二千万人ほどの子供たちがこれを飲んで。この結果、中国でつくった小児マヒ生ワクチンは安全で免疫性もよいことが実証されたもの。

玉名公判の成果にたつて

玉名被告団長　永江美由紀

真理は永遠に！

輝かしい歴史をつくった三池斗争の継続としてこの二年間法廷で斗ってきました。三十六年一月三十日から翌年六月出されたでたらめな検事の論告求刑に対し、被告四十一名は全身の怒りをこめて九月に最終弁論を叩きつけました。

三池斗争を犯罪視し集団行動を認めず、実に憲法無視の権力をかさにきた検察官に対し、主権者である国民として訴えてきました。

さて、十一月十日出された判決四十一名中無罪十八名、一部四名を含めると二十二名。その理由たりや私共の行動を、正当な行為とみなし実質的犯罪とならない、刑法第三十五条に正当な業務行為に基き云々……と。

社会通念上前者と解してよく、個々の行為の具体的事情に基いて共通した事情が含まれています。被告は脱落者とその家族に対し、弁護人の主張のように組合機関により争議に立上ったのに、脱落した第二組合はみられてもやむを得ません。これは三池労組と一心同体の主婦へも同じことがいえます。それで、その説得を非難することはできません。

とくに三月二十八日、斗争の不利をもたらす懸念を覚え、主婦がひときわ激しい怒りを燃やすことは当然でしょう。やる行為に限界はあるが、目的如何により、また脱落者がいかに非難されるべきかは今まで述べたことで、暴力行為とならない、下田は現場にいたと認められない、松本公久、スミヨ証言で姿を見た声を聞いたというが適用しがたい、これは久福証言でも明らかにされました。

永江被告人が脅迫したかについては裁判所は認めない、むしろデモはよく統制がとれ、その供述、また証人の言を総合すると初めからデモの対象から外し脅迫行為はなく、貧血などで倒れたとは考えられても、危害を加えたとは認められない。先頭でデモを指揮し、これを避けようと努力したようだし、多少の通行妨害はあってもこの程度ではいえない、少々の悪口は脅迫とは認められず証拠不十分以上により無罪。

桂町事件を特に書いたのは、検事起訴なきものを本裁に申込んだこと自体が、悪質と検察側がいったためであります。

「裏切りの罪は強盗・強姦の罪より重し」、仲間を裏切り一二〇〇名の首切りを許し、その上告訴し二重苦をかけた者どもに鉄鎚は下されたのです。公判斗争と大衆斗争の正しい結合が、一定の勝利と前進です。それが半ば実現されました。

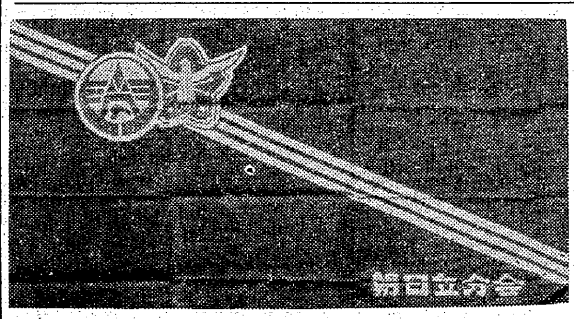
三池斗争に結集した全人民階層の正当な要求と真実の叫びに、譲歩と妥協を余儀なくさせたのです勝利は個々のものでなく、全員の完全勝利まで斗う決意を新たにしました。これまでの共斗に謝意をこめ報告いたします。

（三十七年十一月二十日）

そして桂町事件の宮本被告人は住居侵入とは認められぬし、違法性はない、少し体が入ったようでもむしろ椿原が友人として説得し宮本はその補助的に手伝い、上体が家の中に入っても住居侵入には

見事な分会タオル

朝日丘分会で各家庭に



宮瀬支部朝日が丘分会では、例年新年には分会総会で会食をやっていましたが、今年はこれを廃止しもっと有意義にということで、染め抜きのタオルを製作、全員に配布するとともに、組合三役や主婦会にも贈るとともに、とくに年末会社から不当な責任追及をうけた十名の組合幹部にたいし、激励と斗いを勝ち抜く決意をこめてそれぞれ贈呈しました。

この〝団結タオル〟は、写真のようなデザインですが、紺地に鮮やかな三本線が斜に走り、その上に赤で組合と主婦会の章が浮き染めにされ、分会の名が白抜きにされ新鮮なセンスが生かされています

このプランを考え出したのは、分会長の大眉さん。組合を象徴する見事なタオルで、配布をうけた各家庭で非常に喜ばれ、タオルにするのは勿体ないとばかり、ほとんどフレンにして各家に吊げられています。

家計簿を配布

テストケースとして実施

主婦会では今年の方針の一つに予算生活、生活革命運動の強化についてきめ決定しましたが、これを実行する段階として、正しい家計簿の記入に手がけました。そのためまず、テストケースとして希望者に、主婦会で特別につくった家計簿をわたし、これを実践することになりましたが、このほどその家計簿が完成し、希望者に配布しました。

なお、残部が二、三百ありますので、購入されていない方で製品をみて新たに購入したい方は、申込んで下さい。